

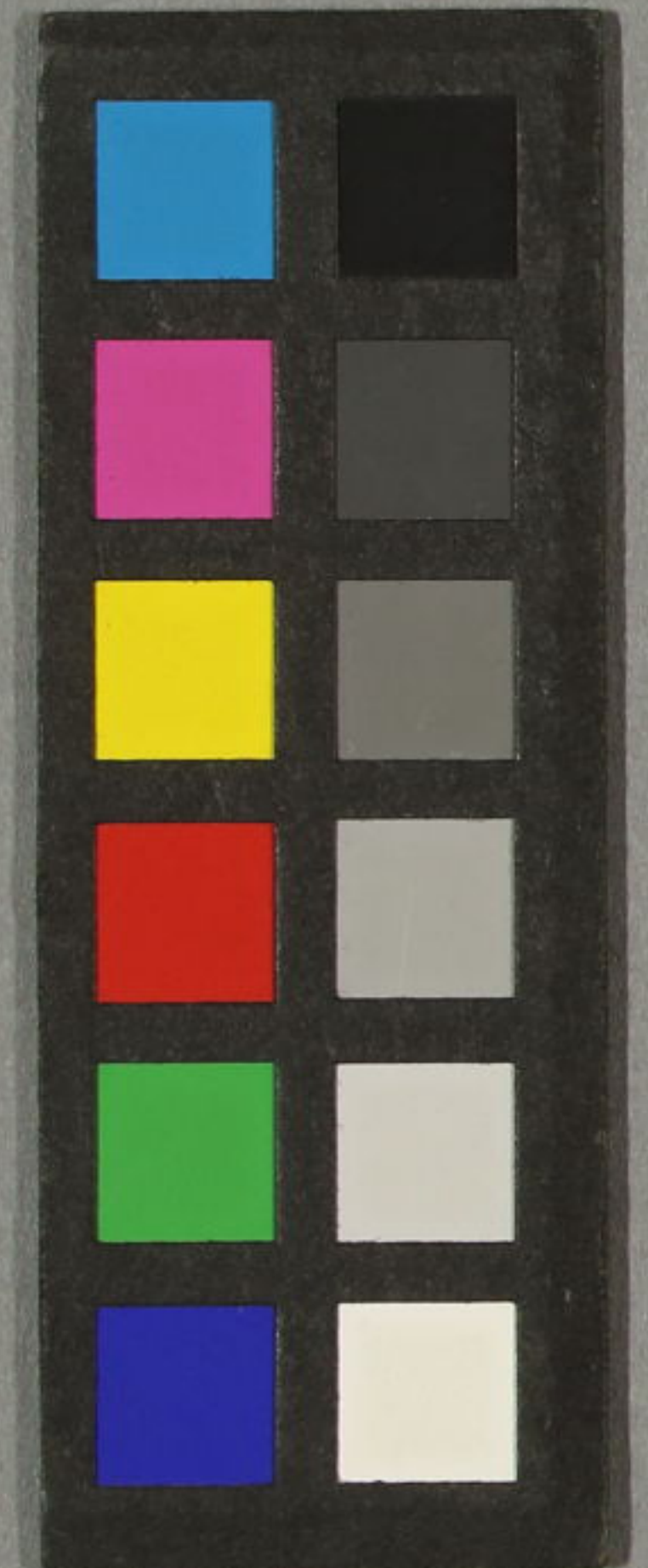
春霞樓秀賀作

新七夜

上之巻



~ 13  
3689  
27



門 へ13  
 號 3689  
 卷 27

金花七變化

上之卷

笈貳十七輯

鶴亭秀賀作

歌川國貞画

金松堂梓

己巳秋

新板



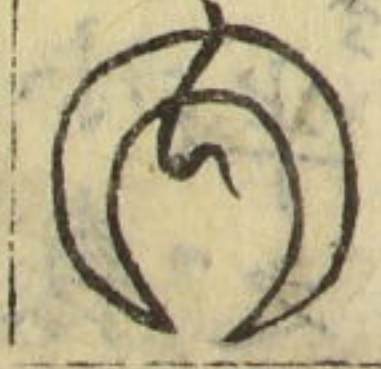
一

狐乱菊の下に眠猫牡丹の蔭に夢視る杯僉是具性  
 此を愛まざる故多し然者此編一部の趣向も  
 猫と以て主と做せば表題さえも金の華と冠せし  
 僥倖ありて猫に黄金と捨多し以諸君愛顧の

御惠を以て年々上梓の功と積一變二変三變目  
 くり廻つて不明の間大怪談に差掛烟草休の寸暇も  
 なく毫も飛して廿有七編の稿終る

己巳春

鶴亭秀賀記





正覚寺の  
仕職  
雄善長老  
不明の間  
怪異  
小  
遇ふ

小森  
半之丞  
再ひ  
大守の  
御前  
出頭  
を



せん不ハツあろ  
 中もまろのころりき  
 ろんをこまぞと  
 ちとぎんまろち  
 妖猫野のこあ  
 あんころつね小  
 うらむせあふ  
 大馬のこつち  
 のうとせ  
 ちん

せん不ハツあろ  
 中もまろのころりき  
 ろんをこまぞと  
 ちとぎんまろち  
 妖猫野のこあ  
 あんころつね小  
 うらむせあふ  
 大馬のこつち  
 のうとせ  
 ちん

せん不ハツあろ  
 中もまろのころりき  
 ろんをこまぞと  
 ちとぎんまろち  
 妖猫野のこあ  
 あんころつね小  
 うらむせあふ  
 大馬のこつち  
 のうとせ  
 ちん



せん不ハツあろ  
 中もまろのころりき  
 ろんをこまぞと  
 ちとぎんまろち  
 妖猫野のこあ  
 あんころつね小  
 うらむせあふ  
 大馬のこつち  
 のうとせ  
 ちん











くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく

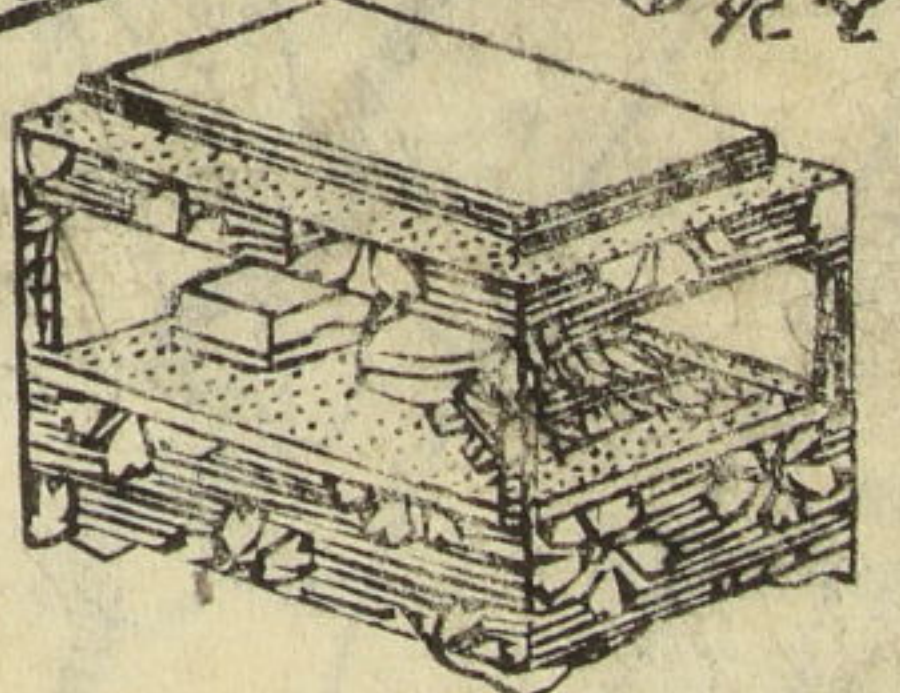
くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく

くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく

あつろ小大まうく  
くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく



あつろ小大まうく  
くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく



あつろ小大まうく  
くさくさのトキ  
さうせびまうくまうま  
小りりりりへまうの  
くさくさくさく  
くさくさく  
くせんのおおひのふと  
くさくさのんでひん  
あつろ小大まうく





明治三庚午歲初春開版目錄

金

地本雙紙問屋 金松堂

横山町三丁目

辻岡屋文助梓

金華七變化

廿八編より 魯文作  
追々出版 國貞画

唐詩佐加那

初編より 山と亭有人作  
追々出版

周防染櫻模様

四編 有人作  
五編 國貞画

梅春霞引始

三編 魯文作  
讀切 國貞画

濡衣女鳴神

十編 秀賀作  
讀切 國貞画

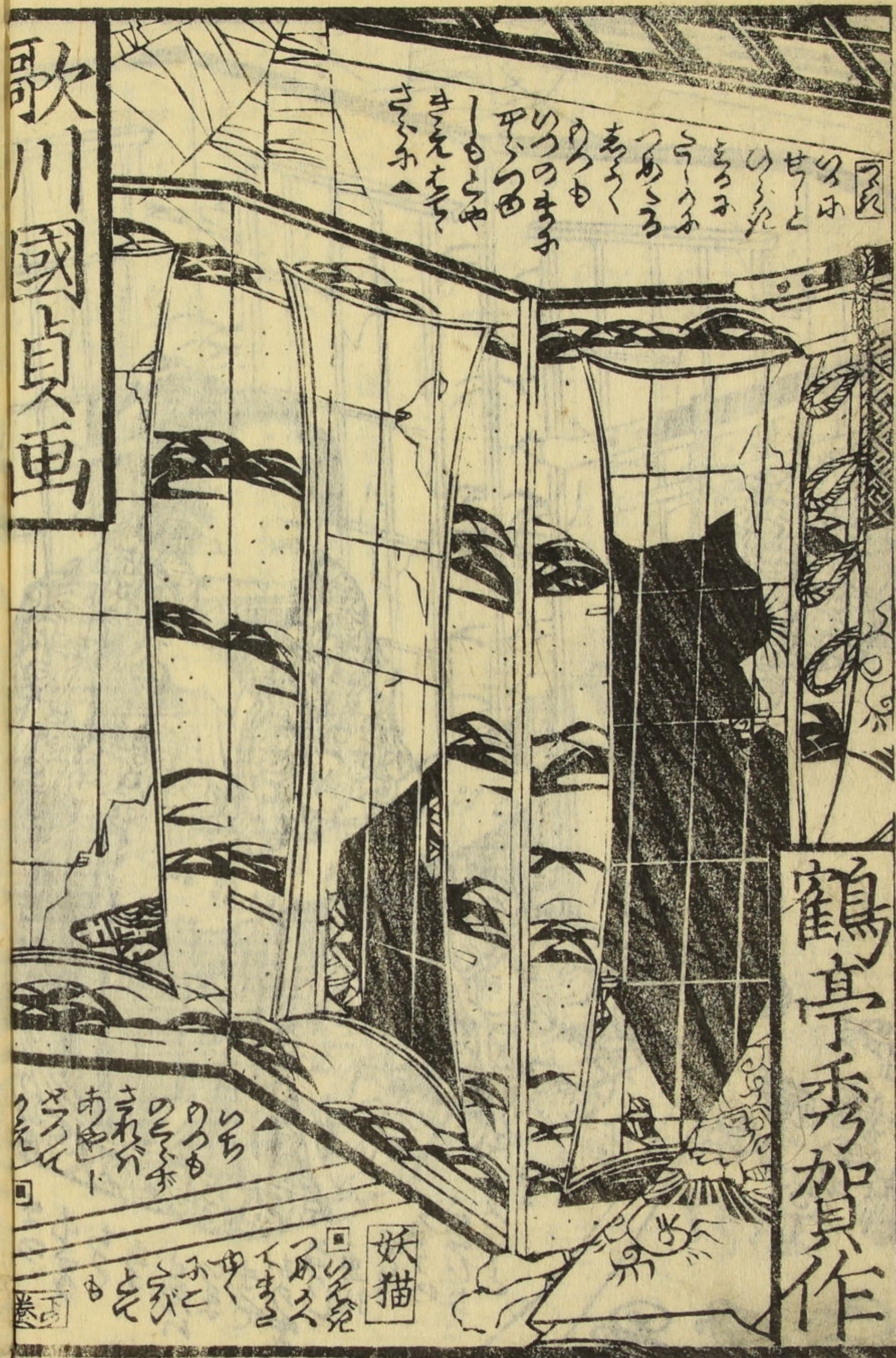
假枕巽八景

二編 魯文作  
讀切 國貞画

道外江戸名所

大錦繪 十番續 廣景画

歌川國貞画



七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十  
二十一  
二十二  
二十三  
二十四  
二十五  
二十六  
二十七  
二十八  
二十九  
三十

鶴亭秀加具作

妖猫

梅蝶樓國貞画



運

心









空  
 下  
 二  
 三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十

三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十

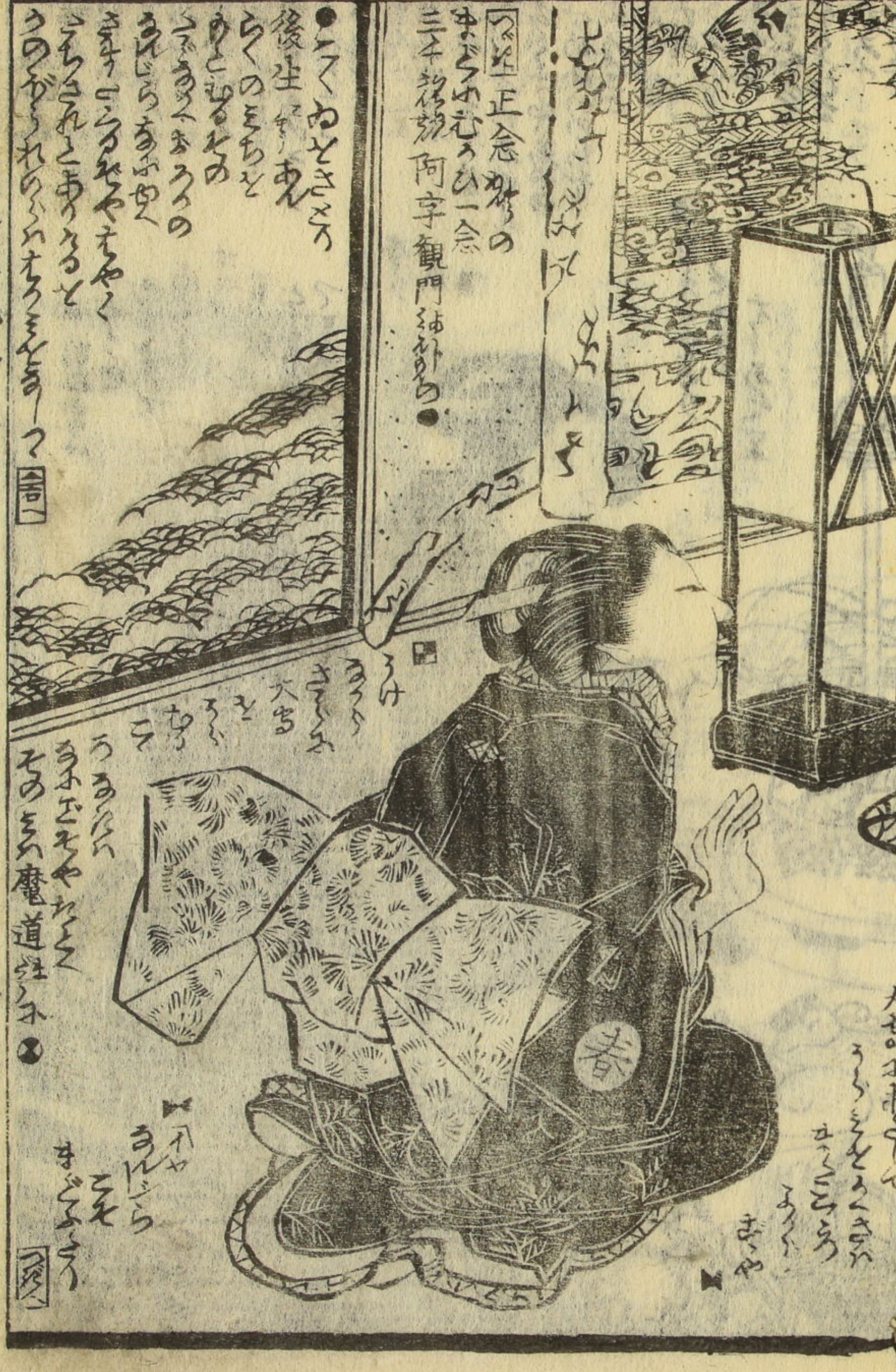






● 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七

● 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七



● 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七

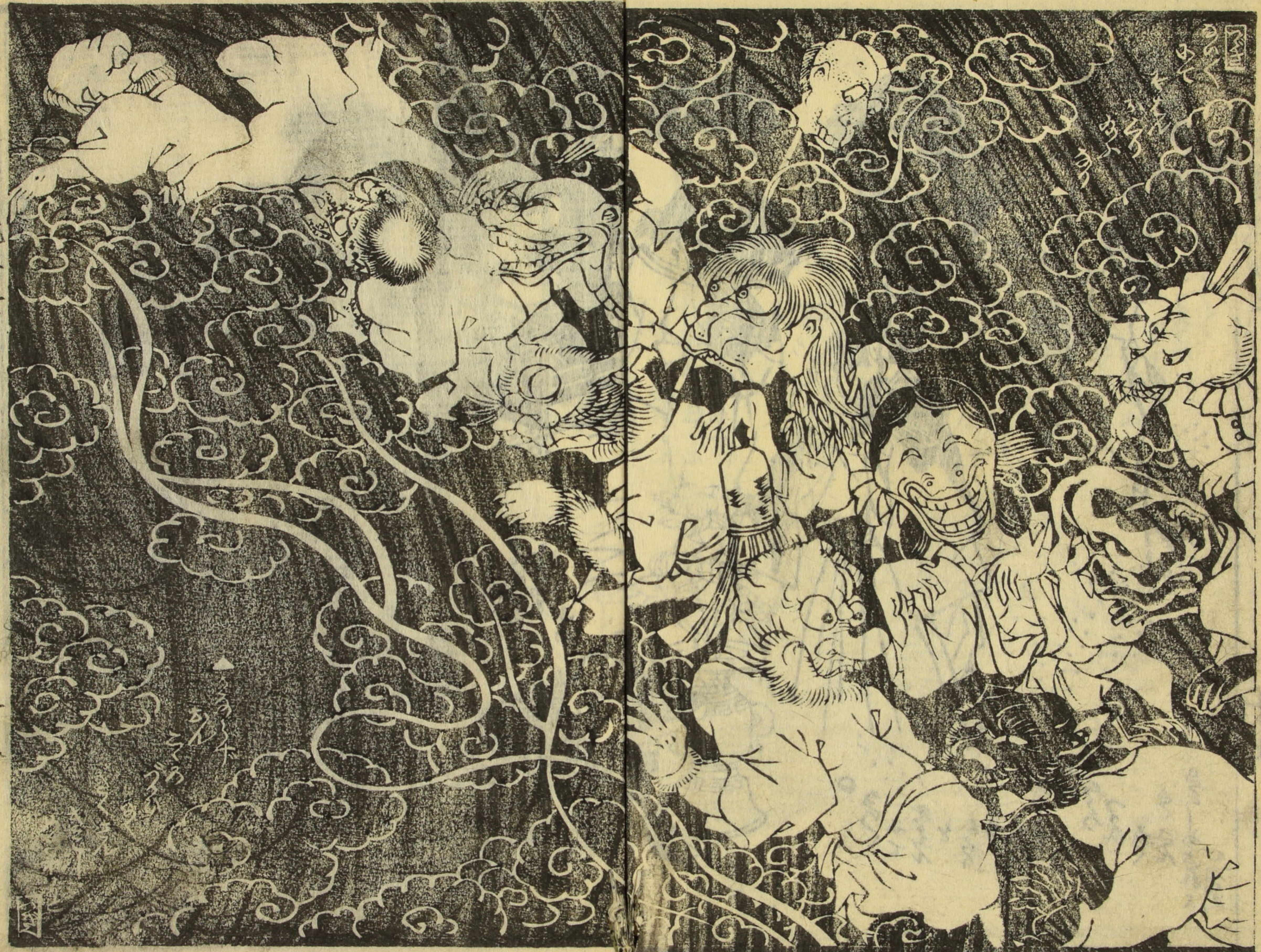
● 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七

● 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七  
 七五七





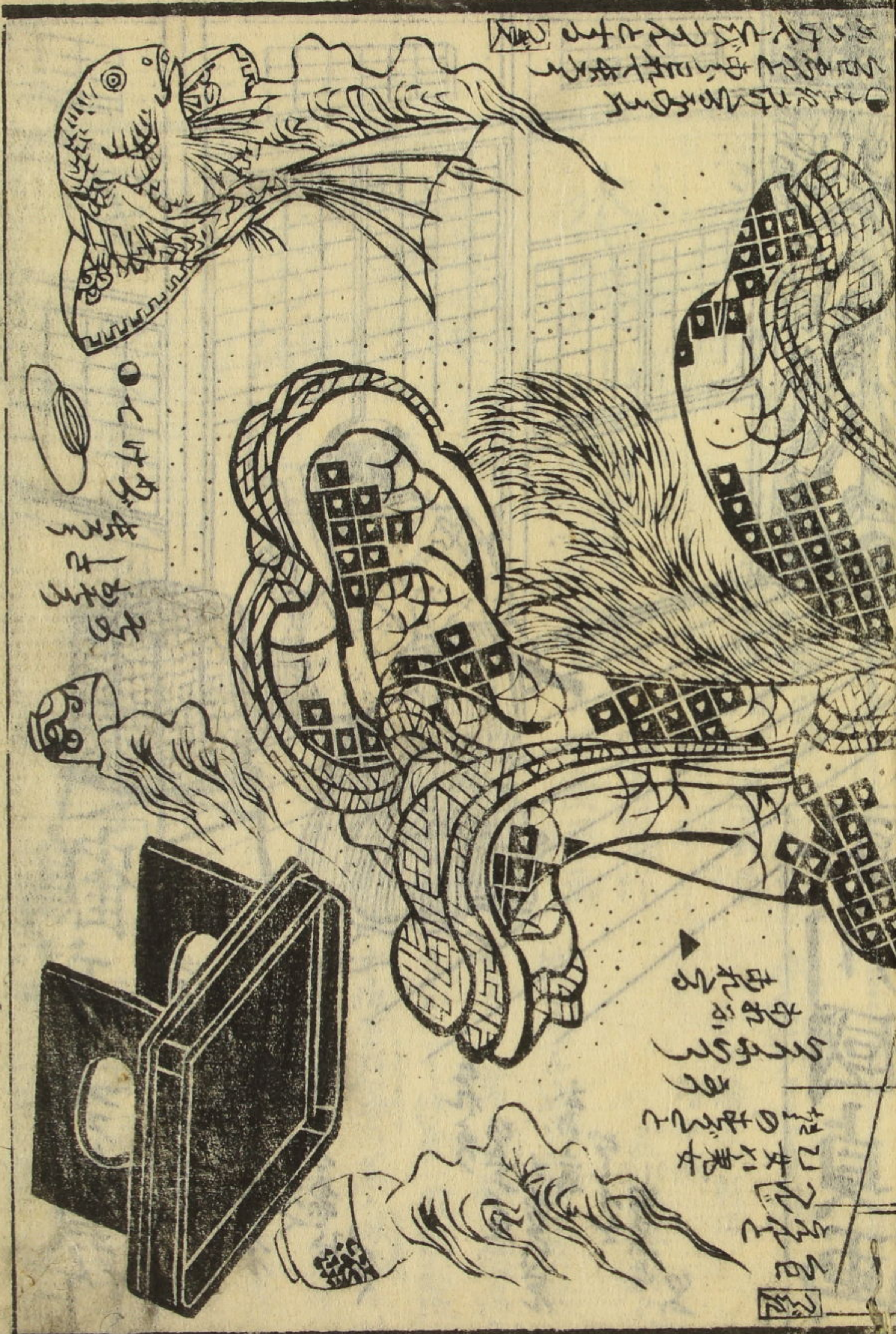
七  
廿  
七



七  
廿  
七

七  
廿  
七







# 鶴亭秀賀作

さきさきのまゝ  
まのまゝやあつた  
そのまゝきえて  
うせはるゝあはれ

これより  
ひきかた  
かの上あ  
ぞいぞ  
あふと  
あ

# 歌川國貞画

## 浅草刈十社縁起

初編 種彦作  
追板 國貞画

## 水鏡山鳥奇談

四編 秀賀作  
五編 國周画

## 蓬萊嶋臺 延壽盃

## 傀儡師

三編 魯文作  
四編 國綱画

## 花の御所九重日記

初編 秀賀作  
追板 國貞画

## 文 地本雙紙問屋

金松堂

横山町三丁目

## 辻岡屋文助梓

## 水製丁子油

日本橋通十軒店  
繪双紙

## 武藏屋勝之助

柳丁子の油は和漢のりりした  
茶のしと茶のすけは清福を  
中検方肝委の茶之茶のすけ  
細あり委の茶のすけ



